

「CASIO & MAU産学共同プロジェクト」について

留学生の日本への思い、日本語学習者への思い、母国への感謝、日本で頑張っている姿を見せながら、日本留学を目指す母国の学生にメッセージをのせて発信して欲しい
思いをもったものが集まり全てはここから始まりました。

翌年から「多文化共生」を考える、教育目的の産学をさらにパワーアップを目指し企業と現場の知を活かし「未知の世界への道」を産学連携しながら探究していくプロジェクトへ進化していきました。

そしてインクルーシブ教育、アートも取り入れて新たなステージへプロジェクトは進みます。（CASIO）



「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について

2017年の第1回の参加者のみなさま約100名の参加

①日本語教育団体及び関係者

- ・日本語教育学会
- ・北京日本学研究中心、中国日本語教育研究会会長(徐一平先生)
- ・国際交流基金 (JF)
- ・日本国際協力支援協会 (JEES)
- ・アクラス日本語教育研究所 (嶋田和子先生)
- ・一橋大学 (ベトナム語第一人者：五味正信教授)
- ・プロンテスト社 (つうじる日本語開発)

②出版社

- ・三修社
- ・大修館書店
- ・三省堂
- ・アスク出版
- ・スリーエーネットワーク
- ・凡人社
- ・くろしお出版

③日本語学校

- ・新宿日本語学校
- ・カイ日本語学校
- ・東京中央日本語学校
- ・インターカルト日本語学校
- ・奥多摩日本語学校



「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について

CASIO × MAU 産学共同プロジェクト



2017年度、留学生による4本の動画と、ドキュメンタリー1本が完成しました
<https://www.casio.co.jp/mau/>

「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について

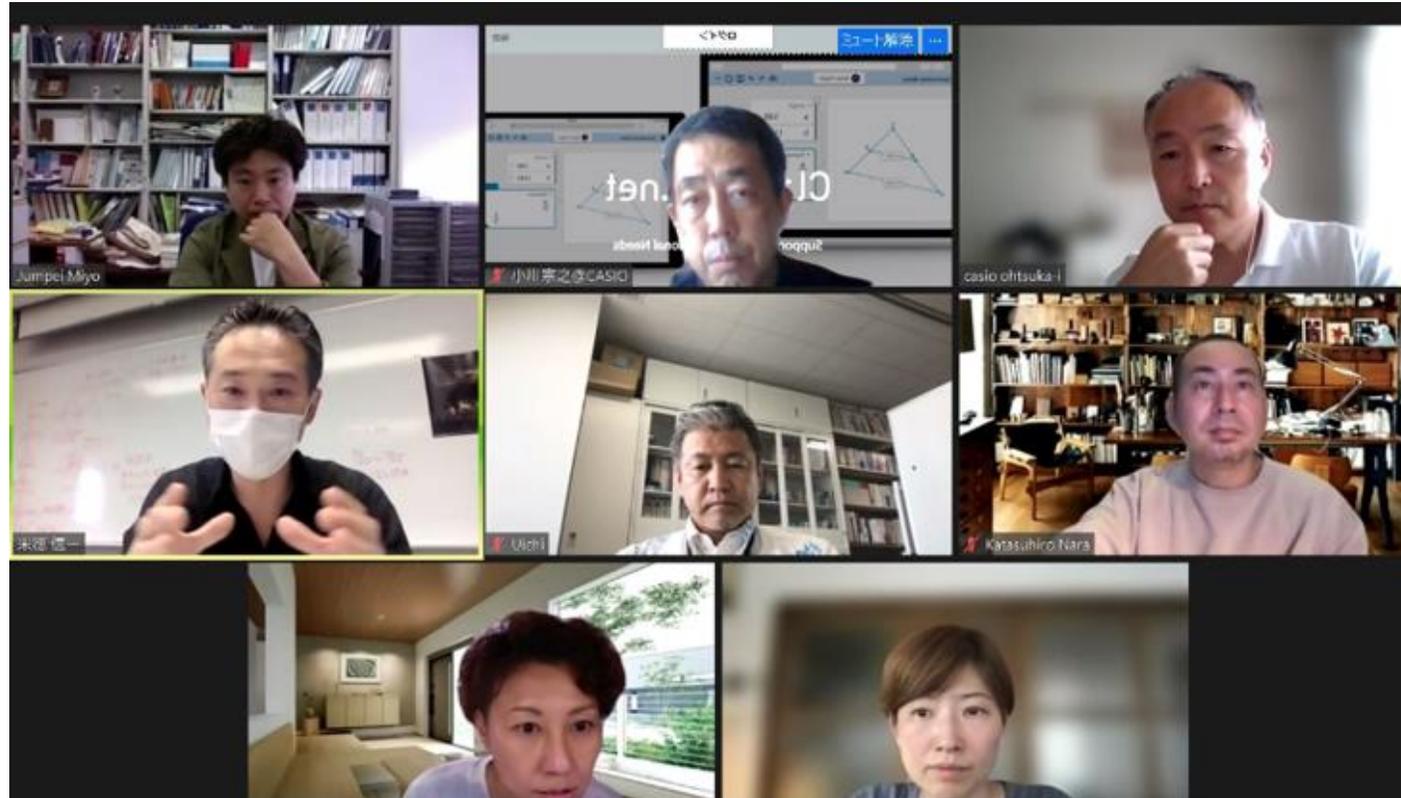


■ 「はじめに」より

本書は、カシオ計算機株式会社（以下、カシオ）と武蔵野美術大学（以下、ムサビ）による産学共同プロジェクトの3年間の歩みを記録したものです。本プロジェクトは、日本語教育の一環として取り組まれ、留学生、日本人学生、教員、企業、そして社会全体が学び合いながら多文化共生とは何か、多文化化する社会において私たちにできることは何かを考えていくことを目的としています。私たちは、「につぼん多文化共生発信プロジェクト」と銘打ち、日本の多文化社会を支えている人たちへの取材を通し、現場の声、そして、自分たちが感じたことや発見したことを映像にして発信してきました。このプロジェクトを通じて私たちが学んだことを共有すること、さらに本書による発信を通じて、学び合いの場を拡張し、一人でも多くの方が多文化社会に主体的に参加し、その一員として共に生きる社会をつくっていくことが本書の目的です。

2021年春、3年間の軌跡がくろしお出版社から書籍になりました

「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について



コロナ禍中、継続方法についてオンライン打合せ、スタッフたちの苦悩の真剣な表情

「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について

 <p>異文化間コミュニケーションのためのヒント</p> <p>石野 シャハラさん (シャハラコンサルティング)</p>	 <p>日本にいる外国の子どもたちのために</p> <p>佐々木 聖彦さん (ささき-せいしろう 横浜市役所職員 多文化ユースプロジェクト)</p>	 <p>留学生、そして社会人として</p> <p>サラ・アンダーウッドさん (さーあんだーうーど 小平市国際交流員)</p>
 <p>チュニジアから来た私がハッピーでいれる場所</p> <p>スラマ・ソニアさん (すらま-そにあ 多文化ひろばあいあい 外国語教師)</p>	 <p>自分にできること、自分がやること</p> <p>松井 孝浩さん (まつい-たかひろ 文化庁)</p>	 <p>CASIO・MAU 私の歩いた きた道 多文化共生への 道 にっぽん多文化共生 発信プロジェクト2020 2021/1/29 土 14:00-16:30 14:00開演 16:30閉演 14:00開演 16:30閉演 14:00開演 16:30閉演 14:00開演 16:30閉演</p>

2020～2021年年度、オンラインでの開催で実施

「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について

CASIO × MAU

2022年1月29日(土)
オンライン(ZOOM)

13:00-13:30	プロジェクトの説明
13:30-14:20	セッション①
14:20-14:30	やすみ時間
14:30-15:20	セッション②
15:20-15:30	ふりかえり

申込締切
2022年1月28日
15:00

はちまのインクルージョンプロジェクト
みんなで描く共生社会

主催 カシオ計算機株式会社 武蔵野美術大学

Facebook: @casioauproject

CASIO × MAU

わたしの世界を
たち知っている?

アートで出会う多文化共生

いっぽん多文化共生
発信プロジェクト2022

「多文化共生」と聞いて何をイメージしますか？
「アート」と聞いて何をイメージしますか？
わたしたちは、「多文化共生とアート」に関わり活動されている方々の取材に行きました。そこには全く知らなかった人との、価値観との、文化との「出会い」がありました。本イベントではアートを通じて多文化共生と出会うことについて共に考えていきます。

主催 カシオ計算機株式会社・武蔵野美術大学

申込みはこちらから
定員 40名 参加無料
申込締切 2023年1月12日

2023年1月19日(木) 13:00-16:00
武蔵野スイングホール・スカイルーム

JR 武蔵池袋

みつめ。
つながる。

アートとインクルージョンが作る豊かな社会へ

私たちは自分の世界を生きることだけに精一杯かもしれない。けれど、身近な社会を見渡せば、出身・言語・環境など多くの要素が組み合って1人1人独自の価値観をもつ方々が共に暮らしている。そういった人がいる現状を見つめ、繋がっていくことを通じてインクルーシブな社会のあり方について考えていきたい。

開催日: 2024年1月25日(木)
13:00~15:30
武蔵野スイングホール・スカイルーム

主催 カシオ計算機株式会社・武蔵野美術大学

2021~2023年度 多文化共生を基本テーマとして設定し
学生たちとともに年度ごとのテーマを考え、インクルージョン&アートで活動
表紙デザインを含み冊子を毎年学生たちに映像とともに作成していただきました

「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について



「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について



2023年第七回の様子

「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について



「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について



2024年第八回の様子

「CASIO&MAU産学共同プロジェクト」について

三代先生に出会ったのは2,016年の日本語教育学会春季大会開催の地、目白大学でした。
日本語教育を推進するにあたり、メーカーがもっていない知識、現場の活動を理解するために、必要な有識者を探していました。
ひとを引き付ける魅力と、温厚そうに見えて芯が強いので、すべてが勉強になっています。武蔵野美術大学に通った時間、私にとっては貴重な財産になっています。



2024年9月20日 更新

カシオ計算機株式会社 EdTech事業部 商品戦略室 小川宗之